

令和 8 年度阿南市地域公共交通活性化協議会 第 1 回会議

日 時：令和 8 年 5 月 25 日（月）午後 2 時 00 分から

場 所：阿南市役所 3 階 303 会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 市長あいさつ

3 阿南市地域公共交通活性化協議会 議題

- (1) 令和 7 年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業報告について
- (2) 令和 7 年度阿南市地域公共交通活性化協議会会計報告について
- (3) 令和 8 年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)について
- (4) 令和 8 年度阿南市地域公共交通活性化協議会予算(案)について
- (5) 阿南市地域公共交通計画について
- (6) 公共ライドシェア（長生町、横見町）の導入について
- (7) その他

4 閉 会

【配布資料】

- | | |
|--------|---------------------------------|
| 資料 1 | 令和 7 年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業報告 |
| 資料 2 | 令和 7 年度阿南市地域公共交通活性化協議会会計報告 |
| 資料 3 | 令和 8 年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業計画(案) |
| 資料 4 | 令和 8 年度阿南市地域公共交通活性化協議会予算(案) |
| 資料 5－① | 令和 7 年度阿南市地域公共交通計画に関する事業報告 |
| 資料 5－② | 新野地区予約型のりあいタクシー実証運行実施結果 |
| 資料 5－③ | 大湊地区予約型乗合タクシー実証運行実施結果 |
| 資料 5－④ | 岩脇地区予約型乗合タクシー実証運行実施結果 |
| 資料 5－⑤ | 令和 7 年度目標の評価指標及び進行状況 |
| 資料 5－⑥ | 令和 8 年度阿南市地域公共交通計画に関する事業実施計画（案） |
| 資料 6 | 公共ライドシェア実施計画（案） |

令和7年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業報告

1. 阿南市地域公共交通活性化協議会開催

(1) 令和7年度 第1回会議

日時: 令和7年5月20日(火) 14:00~15:00

場所: 阿南市役所3階 303会議室

議事: ・令和6年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業報告及び会計報告について
・令和7年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)及び予算(案)について
・阿南市地域公共交通計画について
・その他

(2) 書面決議

日時: 令和7年6月5日(木)

議事: ・令和8年度阿南市地域公共交通確保維持改善事業について

委員数21名 承認21名 不承認0名

(3) 書面決議

日時: 令和7年7月3日(木)

議事: ・新野地区予約型のりあいタクシー実証運行の計画延長について

・大潟地区予約型乗合タクシー実証運行の計画延長について

・岩脇地区予約型乗合タクシー実証運行の実施について

委員数21名 承認21名 不承認0名

(3) 令和7年度 第2回会議

日時: 令和7年12月24日(水) 10:00~11:00

場所: 阿南市役所3階 303会議室

議事: ・バス路線再編及びダイヤ改正について

・公共ライドシェア(新野地区)の導入について

・予約型乗合タクシー実証運行期間延長について

・令和7年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価(一次評価)について

・その他

2. 阿南市地域公共交通マップ更新

概 要: 公共交通機関の路線図や時刻表を織り込んだ地域公共交通マップを更新

作 成 日: 令和7年10月22日

事 業 費: 121,000円

作成部数: 500部

設置場所: 市役所、住民センター、阿南商工業振興センター、徳島バス橘営業所

3. 阿南市小学生公共交通体験乗車事業活動費交付事業

概 要：阿南市内の小学校が実施する校外活動の内、本市及び県南部において公共交通機関を利用する際に発生した運賃を全額交付

実施期間：令和7年5月21日から令和8年3月31日まで

予 算 額：150,000 円

実 績 額：144,550 円(13校28事業)

令和7年度 阿南市地域公共交通活性化協議会 会計報告

収入の部

(単位:円)

款	項	目	本年度予算額	本年度決算額	備考
1 補助金	1 補助金	1 国庫補助金	7,790,000	7,790,000	地域公共交通確保維持補助金
		2 市費補助金	377,000	377,000	
		3 県費補助金	60,000	60,000	公共交通利用環境改善モデル事業補助金
2 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	0	0	
3 諸収入	1 諸収入	1 雑入	0	0	
合計			8,227,000	8,227,000	

1-1-2 市費補助金内訳

阿南市地域公共交通協議会補助金 227,000

阿南市小学生公共交通体験乗車事業活動支援補助金 150,000

支出の部

(単位:円)

款	項	目	本年度予算額	本年度決算額	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	86,000	83,370	報償費・お茶代
	2 事務費	1 事務費	19,450	4,080	切手代
2 事業費	1 事業費	1 事業費	8,121,550	8,056,100	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	0	0	
4 償還費	1 償還費	1 償還費	0	83,450	市への返還
合計			8,227,000	8,227,000	

2-1-1 事業費内訳

地域公共交通マップ作成費 121,000

小学生公共交通体験乗車事業活動費交付 144,550

地域公共交通確保維持補助金(徳島バス) 7,790,000

振込手数料 550

4-1-1 償還費内訳

阿南市地域公共交通協議会補助金 78,000

阿南市小学生公共交通体験乗車事業活動支援補助金 5,450

令和7年度 会計監査報告

阿南市地域公共交通活性化協議会規約第13条第3項の規定により、令和8年4月27日及び令和8年5月13日に令和7年度阿南市地域公共交通活性化協議会歳入歳出決算に関する関係書類を監査した結果、適正に処理されているものと認めましたので報告します。

令和8年 5月13日

阿南市地域公共交通活性化協議会

監査委員

橋本 貴弘

監査委員

青木 千恵

令和8年度 阿南市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)

実施項目	実施内容	実施時期
協議会開催	議題(予定) 第1回会議 (1)令和7年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業報告及び会計報告について (2)令和8年度阿南市地域公共交通活性化協議会事業計画(案)及び予算(案)について (3)阿南市地域公共交通計画について 書面会議 令和9年度地域内フィーダー系統確保維持計画について 第2回会議 (1)令和8年度地域内フィーダー系統確保維持計画事業評価について (2)阿南市地域公共交通計画に関する協議	第1回会議:5月 書面会議:6月 第2回会議:1月(予定)
阿南市地域公共交通マップ作成	市内の公共交通機関の路線図や時刻表を織り込んだ地域公共交通マップを更新・作成する。 予算:132 千円	10月(予定)
阿南市小学生公共交通体験乗車事業活動費交付事業	市内の小学校が実施する校外活動の内、本市及び県南部において公共交通機関を利用する際に発生した運賃を全額交付する。 予算:150千円	令和8年5月1日から令和9年3月末まで

令和8年度 阿南市地域公共交通活性化協議会 予算(案)

収入の部

(単位:円)

款	項	目	金額	備考
1 補助金	1 補助金	1 国庫補助金	7,790,000	地域公共交通確保維持補助金(見込み)
		2 市費補助金	377,000	
		3 県費補助金	0	
2 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	0	
3 諸収入	1 諸収入	1 雑入	0	
合計			8,167,000	

1-1-2 市費補助金内訳

阿南市地域公共交通協議会補助金 227,000 円

阿南市小学生公共交通体験乗車事業活動支援補助金 150,000 円

支出の部

(単位:円)

款	項	目	金額	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	86,000	
	2 事務費	1 事務費	8,450	
2 事業費	1 事業費	1 事業費	8,072,550	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	0	
4 償還費	1 償還費	1 償還費	0	
合計			8,167,000	

2-1-1 事業費内訳

阿南市地域公共交通マップ作成 132,000 円

阿南市小学生公共交通体験乗車事業活動費交付事業 150,000 円

地域公共交通確保維持補助金(徳島バス) 7,790,000 円

振込手数料 550 円

令和7年度 阿南市地域公共交通計画に関する事業報告

重点施策	①地域公共交通の役割設定
実施事業	地域公共交通再編計画（素案）の作成【新規】
実施時期	令和7年度
概要	地域公共交通の利用状況や各交通施策の実施状況等の整理及び調査分析を行い、交通空白地も含めた市内全域の公共交通の再編を行うため地域公共交通再編計画を作成する。
成果	国補助金である「交通空白解消対策事業補助金」を活用し地域公共交通再編計画（素案）を作成した。

重点施策	②循環バス（ナカちゃん号）路線の効率化（運行形態の効率化）
実施事業	循環バス（ナカちゃん号）の路線再編【新規】
実施時期	令和7年9月30日
概要	長大路線となっている循環バス（ナカちゃん号）の路線の内、利用が特に少ない羽ノ浦町岩脇方面の区間の廃止を行った。
成果	路線縮小による運行時間の短縮や、商業施設における滞在時間が確保等により利便性向上を図った。 【利用者数比較】 再編前（令和6年10月～令和7年3月）：4,502人 再編後（令和7年10月～令和8年3月）：3,991人

重点施策	③新野線の新たな交通モードを含めた見直し（路線、運行形態の最適化） ⑤乗合タクシーの導入検討
実施事業	新野地区予約型のりあいタクシーの実証運行の実施【拡充】
実施時期	令和7年4月から令和8年3月末まで
概要	新野地区において、令和5年10月から実施している予約型乗合タクシーの実証運行を令和7年4月以降も期間を延長して実施。 【前年度からの変更点】 （変更前） 予約受付業務：タクシー事業者 予約受付時間：乗車日の一週間前から前日夕方まで 運行時間：指定の時間内で利用者の希望の時間 （変更後） 予約受付業務：阿南市 予約受付時間：乗車日の一週間前から前日正午まで 運行時間：時刻表による（往復6便） （結果の詳細については資料5-②参照）

成 果	運行実績や利用登録者へのアンケート調査によりニーズ等を把握した。 【実績】 令和7年4月から令和8年3月まで 利用登録者数：61名 利用者数：381人 運行便数：312便 【参考】 令和6年4月から令和7年3月まで 利用登録者数：51名 利用者数：338人 運行便数：276便
-----	---

重点施策	⑤乗合タクシーの導入検討
実施事業	大湊地区予約型乗合タクシーの実証運行の実施【拡充】
実施時期	令和7年4月から令和8年3月末まで
概 要	大湊地区において、令和6年10月から実施している予約型乗合タクシーの実証運行を令和7年4月以降も期間を延長して実施。 【前年度からの変更点】 運行便数4便→8便に増便 (実証内容及び結果の詳細については資料5-③参照)
成 果	運行実績や利用登録者へのアンケート調査により課題を把握した。 【実績】 令和7年4月から令和8年3月まで 利用登録者数：25名 利用者数：260人 運行便数：243便 【参考】 令和6年10月から令和7年3月まで 利用登録者数：41名 利用者数：100人 運行便数：98便

重点施策	⑤乗合タクシーの導入検討
実施事業	岩脇地区予約型乗合タクシーの実証運行の実施【新規】
実施時期	令和7年10月から令和8年3月末まで
概 要	令和7年9月末をもって循環バス（ナカちゃん号）の羽ノ浦町岩脇運行区間が廃止になったことに伴い、住民の日常生活に必要な移動手段を確保するため、不定期定路線型運行による乗合タクシーの実証運行を実施。 (実証内容及び結果の詳細については資料5-④参照)
成 果	運行実績や利用登録者へのアンケート調査により課題を把握した。 【実績】 利用登録者数：6名 利用者数：44人 運行便数：44便

重点施策	④需要に応じた路線・ダイヤの見直し
実施事業	乗降調査の実施【継続】
実施時期	令和7年6月23日～6月29日
概 要	市内フィーダー路線について、乗降調査を実施し、利用状況の把握を行った。
成 果	路線・ダイヤの見直しに係る基礎資料として、利用状況を把握した。

重点施策	⑥住民主体による地域内交通の担い手の育成
実施事業	ご近所ドライブパートナー事業の実施【拡充】
実施時期	〈加茂谷地区〉令和３年５月～ ／ 〈那賀川北部地域〉令和４年１０月～ 〈新野地区〉令和７年４月～
概 要	交通空白地等を対象に、介護保険制度の枠組みを活用した住民主体による移動支援サービスを継続して実施。 令和７年４月からは新野地区においても実施。
成 果	要支援認定者及び基本チェックリストにより事業の対象となった高齢者の移動手段の確保が図られた。 【実績】加茂谷地区 対象者数２６名 利用回数２７０回 那賀川北部地域 対象者数１３名 利用回数１０６回 新野地区 対象者数１０名 利用回数８３．５回 〈参考〉令和６年度 加茂谷地区 対象者数２１名 利用回数１７４．５回 那賀川北部地域 対象者数１１名 利用回数９１回

重点施策	⑧わかりやすい路線情報の提供 ／ ⑪公共交通の利用促進
実施事業	地域公共交通マップの更新【継続】
実施時期	令和７年１０月
概 要	市内のバス停や駅、タクシー事業所の位置関係が分かる地図や時刻表、連絡先等を掲載した地域公共交通マップの更新を行った。
成 果	市内における公共交通利用者の利便性が向上した。

重点施策	⑨乗継割引、運賃制度の検討
実施事業	高齢者タクシー利用料助成事業【継続】
実施時期	令和７年度
概 要	鉄道やバスの公共交通との連携を前提として、対象となる高齢者の方に、タクシーを利用した際に使用できる「高齢者いきいきタクシー券」を交付し、タクシー利用料の一部を助成 利用対象者 引き続き３か月以上市内に住所を有する満７０歳以上の方のうち、交通手段を持たない方で、次のいずれかに該当する方 (1) 前年度の市町村税所得割額が５万円以下の方 (2) (1)に該当しない方で、災害その他やむを得ない理由により申請日時点において、著しく収入が減少した方で、市長が認める方 助成内容 １枚当たり５００円のタクシー券に対し、半額（２５０円）を助成 ※タクシー券の購入限度額は地区ごとに設定し、複数回に分けての申請が可能
成 果	特に移動手段を持たない高齢者の移動支援を行った。

	【実績】 交付 21,077 枚 使用 19,584 枚 〈参考〉 令和 6 年度 【実績】 交付 19,574 枚 使用 18,273 枚
--	---

重点施策	⑨乗継割引、運賃制度の検討
実施事業	高齢者・障がい者バス乗車証等交付事業【継続】
実施時期	令和 7 年度
概 要	高齢者及び障がい者の外出の促進を図るとともに、住み慣れた地域社会の中で引き続き生活できるよう支援するため、市内を運行する路線バスを無料で利用できる乗車券を交付（追加申請の回数に制限なし） 利用対象者 【高齢者】 引き続き 3 か月以上市内に住所を有する満 70 歳以上の方 【障がい者】 引き続き 3 か月以上市内に住所を有する方で、次のいずれかに該当する方 (1)身体障害者手帳の 1 級から 4 級までに該当し、身体障害者手帳の交付を受けている方 (2)療育手帳の交付を受けている方 (3)精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方 助成内容 【高齢者】 申請時に「乗車券 1 冊（72 枚綴）」を交付 【障がい者】 申請時に「バス乗車証」と「乗車券 1 冊（72 枚綴）」を交付
成 果	高齢者及び障がい者の移動支援を行った。 【実績】 高齢者 使用 33,881 枚 障がい者 使用 15,276 枚 〈参考〉 令和 6 年度 【実績】 高齢者 使用 33,709 枚 障がい者 使用 14,920 枚

重点施策	⑨乗継割引、運賃制度の検討 ⑪公共交通の利用促進
実施事業	交通系 IC カードの導入（路線バス）【新規】
実施時期	令和 8 年 3 月 17 日
概 要	徳島バス、徳島市バス、徳島バス南部の路線バス（高速バスを除く）で交通系 IC カード（ICOCA）を導入し、Suica や PASMO など全国の交通系 IC カードが利用可能となった。
成 果	地域住民や観光客等の利便性向上を図った。

重点施策	①公共交通の利用促進
実施事業	小学生公共交通体験乗車事業活動支援【継続】
実施時期	令和7年5月21日から令和8年3月31日まで
概 要	市内小学校の実施する公共交通機関を利用した校外活動を支援 <u>交付対象事業</u> 小学校が実施する校外活動のうち、次の区間の公共交通機関を利用した事業。 ①路線バス 阿南市内及び那賀町内 ②循環バス 阿南市内 ③鉄道 羽ノ浦駅から阿波海南駅まで ④船舶 答島港から伊島港まで ⑤その他、会長が認めるもの <u>交付対象経費</u> 交付対象事業を実施した際の運賃を全額補助
成 果	県南部の公共交通の利用促進を図るとともに、児童に対して公共交通に慣れ親しんでもらう機会を提供した。 【実績】28事業（21校中13校利用）

重点施策	①公共交通の利用促進
実施事業	バスの乗り方教室の実施【継続】
実施時期	令和7年11月18日、令和8年2月27日
概 要	小学生を対象に、バスの乗車体験や交通事故に合わない知識や知恵を身に付けてもらうことを目的としたバスの乗り方教室を実施。 対象者：1校18名 学校再編に伴い路線バスにより通学予定の児童を対象にバスの乗り方やICOCAの使い方についてを学んでもらう乗り方教室を実施。 対象者：1校10名
成 果	バス乗車時のマナーや内輪差などについて学んでもらうとともに、バスの利用意識の醸成を図った。

重点施策	②地域公共交通見直しに向けた地域座談会の実施
実施事業	地域住民との座談会を実施【継続】
実施時期	令和7年12月25日
概 要	住民団体からの要望を受け、地域座談会を実施し、乗合タクシーの説明を行った後に意見交換を行った。
成 果	公共交通の現状と課題の共有を行った。

重点施策	⑬施設やイベントとの連携
実施事業	イベント開催におけるチラシ等への掲載【継続】
実施時期	令和7年度
概要	イベント開催時に公共交通機関を利用した移動を促すよう、チラシ等への掲載を市関係各課に依頼した。
成果	イベント開催時における公共交通の利用促進に努めた。【実績】10件

重点施策	⑭地域公共交通の持続可能な運営
実施事業	タクシー運転手確保支援補助金【継続】
実施時期	令和7年4月1日から令和8年2月15日まで
概要	タクシー事業者の運転手不足の解消を目的に、市内タクシー事業者が行う運転手確保に向けた取組を支援。（県の補助事業を活用） 補助対象事業・経費 (1)運転手募集事業 ①採用説明会や人材確保セミナー等の開催に係る経費 ②人材確保のためのPR事業に係る経費 (2)免許取得支援事業 運転手確保事業を行う者が負担した従業員の普通第二種免許取得のための教習に係る経費 補助金の額 補助対象経費の額の1/2
成果	タクシー事業者の運転手確保に向けた取組を支援した。 【実績】 運転手募集事業 2件 (運転手雇用1件)

重点施策	⑭地域公共交通の持続可能な運営
実施事業	持続可能な地域公共交通の確保維持に関する要望活動【新規】
実施時期	令和8年1月22日、23日
概要	路線バスや鉄道等の交通事業者の厳しい経営環境を踏まえ、南阿波定住自立圏を構成する1市4町（阿南市、那賀町、美波町、牟岐町、海陽町）において、国会議員及び国土交通省幹部職員に対して、持続可能な地域公共交通の確保維持に関する要望を行った。
成果	各市町における地域公共交通の現状を理解いただき、国の動向等について情報を得るなど有意義な意見交換を行うことができた。

新野地区予約型のりあいタクシー実証運行実施結果

1 実証運行概要

運行範囲	新野地区内及び新野地区から徳島バス橘営業所までの範囲 (主要地方道阿南相生線、国道 55 号を經由)
運行の態様	区域運行
運行期間	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
運行日	平日(土日祝、年末年始除く)
運行便数	12 便/日
運行ルート	自宅又は自宅付近⇄徳島バス橘営業所までを範囲とする所定の共通乗降場所
利用対象者	新野地区内住民
運賃	町外の移動(新野町⇄橘町) 大人(中学生以上) 500 円 小人(小学生以下) 250 円 町内の移動(新野町内) 大人(中学生以上) 300 円 小人(小学生以下) 150 円 割引制度有(障がい者の方は運賃半額)
使用車両	普通車タクシー、ジャンボタクシー
利用登録方法	郵送、窓口、インターネット
予約方法	電話(市都市政策課)
予約受付期間	乗車日の一週間前から前日正午まで

○共通乗降場所

① きくち医院	② 新野公民館	③ 新野郵便局
④ えがお美容室	⑤ 新野駅	⑥ 馬原医院
⑦ ローソン阿南新野店	⑧ コメリ新野店	⑨ f 歯科あらたの
⑩ 吉岡歯科	⑪ セブン橘店	⑫ 徳島バス橘営業所

2 周知方法

- ①新聞折込 ②館報あらたの ③広報あなん ④市ホームページ
⑤前回登録者へ通知

3 実証運行実績 【令和7年4月～令和8年3月】

○利用登録者数

61名

○利用状況

	利用者数	運行便数	平均乗車人数
4月	27人	26便	1.0人
5月	29人	27便	1.0人
6月	45人	27便	1.7人
7月	35人	28便	1.3人
8月	27人	22便	1.2人
9月	31人	28便	1.1人
10月	51人	39便	1.3人
11月	17人	17便	1.0人
12月	45人	37便	1.2人
1月	25人	22便	1.1人
2月	22人	15便	1.5人
3月	27人	24便	1.1人
計	381人	312便	1.2人

◇詳細

【実利用者数】 29名 （平均利用回数）12.2回 （最多利用回数）49回

〈利用運行時刻〉

行き（自宅 ⇒ <u>目的地</u> ）	帰り（ <u>目的地</u> ⇒ 自宅）
08:30 46人	11:40 32人
09:25 70人	12:40 15人
11:00 33人	13:30 29人
13:00 24人	14:40 22人
14:00 9人	15:40 41人
15:00 19人	16:40 41人
計 201人	計 180人

〈利用目的地〉

行き (自宅 ⇒ <u>目的地</u>)	帰り (<u>目的地</u> ⇒ 自宅)
徳島バス橘営業所 102人	徳島バス橘営業所 95人
f 歯科あらたの 45人	ローソン新野店 32人
新野駅 27人	新野公民館 14人
コメリ新野店 14人	新野駅 12人
セブン橘店 5人	f 歯科あらたの 12人
馬原医院 4人	セブン橘店 8人
新野郵便局 3人	新野郵便局 3人
新野公民館 1人	馬原医院 3人
	コメリ新野店 1人
計 201人	計 180人

大潟地区予約型乗合タクシー実証運行実施結果

1 実証運行概要

運行範囲	大潟町から阿南駅まで
運行の態様	不定期定路線運行（予約型定時定路線運行）
運行期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
運行日	平日（土日祝、年末年始除く）
運行便数	8便／日（往路4便、復路4便）
利用対象者	利用登録を行った方
運賃	おとな（中学生以上）200円　こども（小学生以下）100円 高齢者・障がい者バス券使用可能
使用車両	セダン型タクシー（利用定員4名）
利用登録方法	郵送、窓口、インターネット
予約方法	電話（市都市政策課）
予約受付期間	乗車日の一週間前から前日正午まで

○停留所・時刻表

往路（阿南駅行き）

		停留所名	1便	2便	3便	4便	距離(km)
居住地エリア	①	大潟	07:50	09:15	13:00	13:45	
	②	大潟局前	07:50	09:15	13:00	13:45	0.4
	③	健生阿南診療所前	07:50	09:15	13:00	13:45	0.3
	④	ハローズ津乃峰店前	07:52	09:17	13:02	13:47	0.5
	⑤	林崎	07:55	09:20	13:05	13:50	1.6
	⑥	見能林校前	07:55	09:20	13:05	13:50	0.5
目的地エリア	⑦	見能林駅前	07:59	09:24	13:09	13:54	0.8
	⑧	学原東	08:01	09:26	13:11	13:56	1.0
	⑨	中居内	08:02	09:27	13:12	13:57	0.5
	⑩	フジグラン阿南	08:03	09:28	13:13	13:58	0.4
	⑪	阿南駅前	08:05	09:30	13:15	14:00	0.4

復路(大湊行き)

		停留所名	1便	2便	3便	4便	距離(km)
目的地エリア	⑪	阿南駅前	11:30	12:30	14:45	16:15	
	⑩	フジグラン阿南	11:31	12:31	14:46	16:16	0.4
	⑨	中居内	11:32	12:32	14:47	16:17	0.4
	⑧	学原東	11:33	12:33	14:48	16:18	0.5
	⑦	見能林駅前	11:35	12:35	14:50	16:20	1.0
居住地エリア	⑥	見能林校前	11:37	12:37	14:52	16:22	0.8
	⑤	林崎	11:38	12:38	14:53	16:23	0.5
	④	ハローズ津乃峰店前	11:42	12:42	14:57	16:27	1.6
	③	健生阿南診療所前	11:42	12:42	14:57	16:27	0.5
	②	大湊局前	11:43	12:43	14:58	16:28	0.3
	①	大湊	11:45	12:45	15:00	16:30	0.4

2 周知方法

①広報あなん ②市ホームページ ③前回登録者へ通知

3 実証運行実績

○利用登録者数

25名

○利用状況

	利用者数	運行便数	平均乗車人数
4月	30人	24便	1.3人
5月	22人	22便	1.0人
6月	14人	14便	1.0人
7月	14人	14便	1.0人
8月	12人	12便	1.0人
9月	14人	14便	1.0人
10月	25人	23便	1.1人
11月	17人	17便	1.0人
12月	28人	28便	1.0人
1月	24人	23便	1.0人
2月	36人	30便	1.2人
3月	24人	22便	1.0人
計	260人	243便	1.1人

◇詳 細

【実利用者数】 11名 (平均利用回数) 23.6回 (最多利用回数) 174回
 〈利用時刻〉

阿南駅行き

阿南駅行き 1 便	26人
阿南駅行き 2 便	64人
阿南駅行き 3 便	27人
阿南駅行き 4 便	20人
計	137人

大湊行き

大湊行き 1 便	32人
大湊行き 2 便	52人
大湊行き 3 便	33人
大湊行き 4 便	6人
	123人

〈利用乗降場所〉

阿南駅行き

大 湊 → 阿南駅前	92人
林 崎 → 阿南駅前	19人
大 湊 → ハローズ津乃峰店	13人
大 湊 → 学 原 東	5人
大 湊 → 見能林駅前	3人
大湊局前 → 阿南駅前	2人
ハローズ津乃峰店 → 見能林校前	2人
大 湊 → 健生阿南診療所前	1人
計	137人

大湊行き

阿南駅前 → 大 湊	81人
阿南駅前 → 林 崎	19人
ハローズ津乃峰店 → 大 湊	12人
阿南駅前 → 大湊局前	2人
学 原 東 → 大 湊	2人
見能林駅前 → 大 湊	2人
見能林校前 → ハローズ津乃峰店	2人
フジグラン阿南 → 大 湊	1人
健生阿南診療所前 → 大 湊	1人
阿南駅前 → 健生阿南診療所前	1人
	123人

岩脇地区予約型乗合タクシー実証運行実施結果

1 実証運行概要

運行範囲	古毛児童公園 ⇄ 阿南医療センター ⇄ 宮倉バス停
運行の態様	不定期定路線運行（予約型定時定路線運行）
運行期間	令和7年10月1日～令和8年3月31日
運行日	平日（土日祝、年末年始除く）
運行便数	8便／日（往路4便、復路4便）
利用対象者	利用登録を行った方
運賃	おとな（中学生以上）200円 こども（小学生以下）100円 高齢者・障がい者バス券使用可能
使用車両	セダン型タクシー（利用定員4名）
利用登録方法	郵送、窓口、インターネット
予約方法	電話（市都市政策課）
予約受付期間	乗車日の一週間前から前日正午まで

○停留所・時刻表

【路線①：阿南医療センター前】

往路（医療センター行き）

		停留所名	1便	2便	3便	4便	距離(km)
居住地エリア	①	古毛児童公園	09:00	10:30	12:30	16:20	
	②	桜の馬場	09:02	10:32	12:32	16:22	1.4
	③	あすみが丘東	09:04	10:34	12:34	16:24	1.3
	④	羽ノ浦公民館前	09:05	10:35	12:35	16:25	0.6
目的地エリア	⑤	羽ノ浦南	09:06	10:36	12:36	16:26	0.5
	⑥	南島	09:11	10:41	12:41	16:31	2.5
	⑦	阿南医療センター前	09:19	10:49	12:49	16:39	2.5

復路（古毛行き）

		停留所名	1便	2便	3便	4便	距離(km)
目的地エリア	⑦	阿南医療センター前	11:45	12:45	14:45	16:00	
	⑥	南島	11:53	12:53	14:53	16:08	2.5
	⑤	羽ノ浦南	11:58	12:58	14:58	16:13	2.5
居住地エリア	④	羽ノ浦公民館前	12:00	13:00	15:00	16:15	0.5
	③	あすみが丘東	12:01	13:01	15:01	16:16	0.6
	②	桜の馬場	12:02	13:02	15:02	16:17	1.3
	①	古毛児童公園	12:04	13:04	15:04	16:19	1.4

【路線②：宮倉】

往路（宮倉行き）

		停留所名	1便	2便	3便	4便	距離(km)
居住地エリア	①	古毛児童公園	09:15	09:50	13:30	14:30	
	②	桜の馬場	09:17	09:52	13:32	14:32	1.4
	③	あすみが丘東	09:19	09:54	13:34	14:34	1.3
	④	羽ノ浦公民館前	09:20	09:55	13:35	14:35	0.6
目的地エリア	⑤	羽ノ浦役場前	09:23	09:58	13:38	14:38	0.7
	⑥	羽ノ浦	09:23	09:58	13:38	14:38	0.3
	⑦	宮倉	09:25	10:00	13:40	14:40	0.7

復路（古毛行き）

		停留所名	1便	2便	3便	4便	距離(km)
目的地エリア	⑦	宮倉	11:45	12:30	14:45	16:00	
	⑥	羽ノ浦	11:47	12:32	14:47	16:02	0.7
	⑤	羽ノ浦役場前	11:47	12:32	14:47	16:02	0.3
居住地エリア	④	羽ノ浦公民館前	11:50	12:35	14:50	16:05	0.7
	③	あすみが丘東	11:51	12:36	14:51	16:06	0.6
	②	桜の馬場	11:53	12:38	14:53	16:08	1.3
	①	古毛児童公園	11:55	12:40	14:55	16:10	1.4

2 周知方法

- ①広報あなん ②市ホームページ

3 実証運行実績

○利用登録者数

6 名

○利用状況

	利用者数	運行便数	平均乗車人数
10月	11人	11便	1.0人
11月	11人	11便	1.0人
12月	3人	3便	1.0人
1月	8人	8便	1.0人
2月	5人	5便	1.0人
3月	6人	6便	1.0人
計	44人	44便	1.0人

◇詳細

【実利用者数】 5名 （平均利用回数）7.3回 （最多利用回数）21回

〈利用時刻〉

①阿南医療センター前

阿南医療センター前行き

阿南医療センター行き1便	9人
阿南医療センター行き2便	3人
阿南医療センター行き3便	3人
計	15人

古毛行き

利用なし

②宮倉

宮倉行き

宮倉行き1便	8人
宮倉行き2便	5人
宮倉行き3便	2人
計	15人

古毛行き

古毛行き1便	5人
古毛行き2便	5人
古毛行き3便	3人
古毛行き4便	1人
計	14人

令和7年度 目標の評価指標及び進行状況

基本方針(目標)1 多様な担い手による地域公共交通ネットワークの維持(実施目標)

(1)循環バス路線

指 標	基準値	現状値			目標値	
	令和元年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	中間年(令和8年度)	目標年(令和13年度)
年間利用者数	10,808 人	7,564 人	9,145 人	8,392 人	10,300 人	9,700 人

(2)乗合タクシーの導入検討

指 標	基準値	現状値			目標値	
	令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	中間年(令和8年度)	目標年(令和13年度)
乗合タクシーの導入地域数	0 箇所	1 箇所	2 箇所	3 箇所	1 箇所	1 箇所

(3)住民主体による地域内交通の担い手の育成

指 標	基準値	現状値			目標値	
	令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	中間年(令和8年度)	目標年(令和13年度)
ご近所ドライブパートナー事業の実施地域数	1 箇所	2 箇所	2 箇所	3 箇所	2 箇所	2 箇所
自家用有償旅客運送の導入地域数	0 箇所	0 箇所	0 箇所	0 箇所	2 箇所	2 箇所

基本方針(目標)2 誰もが参画・協働し「乗って残す」地域公共交通(実施目標)

(4)バスの利用促進

指 標	基準値	現状値			目標値	
	令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	中間年(令和8年度)	目標年(令和13年度)
乗り方教室の実施回数	0 回	3 回	1 回	2 回	年 1 回	年 1 回

※毎年1回以上行う

(5)施設やイベントとの連携

指 標	基準値	現状値			目標値	
	令和3年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	中間年(令和8年度)	目標年(令和13年度)
イベントチラシへの公共交通の記載回数	0 回	10 回	10 回	10 回	年 10 回	年 10 回

※毎年10回以上行う

基本方針(目標)3 まちづくりと連携し快適に暮らせる持続可能な地域公共交通(計画全体の達成目標)

(6)鉄道(市内9駅)

指 標	基準値	現状値			目標値	
	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	中間年(令和8年度)	目標年(令和13年度)
年間利用者数※	2,314,100 人	1,860,040 人	1,931,016 人	1,791,420 人	2,195,200 人	2,071,000 人

※市内9駅:羽ノ浦駅、西原駅、阿波中島駅、阿南駅、見能林駅、阿波橘駅、桑野駅、新野駅、阿波福井駅

(7)徳島バス・徳島バス南部(幹線)

指 標	基準値	現状値			目標値	
	令和元年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	中間年(令和8年度)	目標年(令和13年度)
年間利用者数※	254,445 人	153,921 人	232,052 人	232,349 人	241,400 人	227,700 人
年間収支率※	45.3%	33.7%	37.6%	49.3%	45.0%	45.0%
公的負担金※	7,409 千円	12,936 千円	12,936 千円	12,711 千円	7,400 千円	7,400 千円

※橘線、丹生谷線の2路線合計

丹生谷線は令和6年10月から徳島バス南部が運行

(8)徳島バス(支線)

指 標	基準値	現状値			目標値	
	令和元年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	中間年(令和8年度)	目標年(令和13年度)
年間利用者数	92,619 人	65,367 人	61,796 人	51,502 人	87,900 人	82,900 人
年間収支率	28.8%	15.7%	15.7%	16.3%	30.0%	30.0%
公的負担金	50,089 千円	84,393 千円	66,152 千円	68,121 千円	60,000 千円	60,000 千円

令和8年度 阿南市地域公共交通計画に関する事業実施計画(案)

関連重点施策	実施時期	実施内容
①地域公共交通の役割設定	令和8年度内	国の補助事業を活用した地域公共交通の再編計画の策定に取り組む。
③新野線の新たな交通モードを含めた見直し	令和8年4月～	新野地区において乗合タクシー実証運行を本格運行し、公共ライドシェア(事業者協力型)を導入する。
④需要に応じた路線・ダイヤの見直し	年2回	乗降調査により利用状況を把握し、路線・ダイヤの見直しを図る。
⑤乗合タクシーの導入検討	令和8年4月～ 令和9年3月	大湊地区・岩脇地区において乗合タクシー実証運行を延長して実施する。
⑥住民主体による地域内交通の担い手の育成	令和8年度内	住民団体等と公共ライドシェアの導入に向けた検討を進める。
⑧わかりやすい路線情報の提供	令和8年10月頃 (予定)	地域公共交通マップの更新を行う。
⑨乗継割引、運賃制度の検討	令和8年4月～	・高齢者・障がい者バス乗車証等交付事業 ・高齢者タクシー利用料助成事業
⑪公共交通の利用促進	令和8年9月～ 令和9年1月	小学生等を対象としたバスの乗り方教室を実施する。
	令和8年度内	高齢者サロン等を対象としたバスの乗り方教室を実施する。
	令和8年5月～ 令和9年3月	小学生公共交通体験乗車事業活動費交付事業を実施する。
	令和8年10月頃 (予定)	昨年度に作成した地域公共交通マップの更新を行う。【再掲】
⑫地域公共交通見直しに向けた地域座談会の実施	令和8年度内	路線バスの利用者が特に少ない地域や公共交通空白地等において地域座談会を実施する。
⑬施設やイベントとの連携	令和8年6月	イベント開催時に公共交通の利用を促すようにチラシ等への掲載を各機関に呼びかける。
⑭地域公共交通の持続可能な運営	令和8年4月～	タクシー運転手確保支援補助金により、市内タクシー事業者が行う運転手確保に向けた取組を支援する。

公共ライドシェア 実施計画（案）

労働者協同組合のりのり

理事長 遠藤 祐美

1 目的

本労働者協同組合では、地域の困りごとの解消のため、家事や買い物、清掃などの事業を実施予定としております。

この度、地域住民より移動手段についての相談があったことから、路線バス等の交通手段が不足している「長生町」、「横見町」において、公共ライドシェアを実施し、高齢者等の移動手段の確保を行います。

2 事業内容

事業区分	自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）
根拠法令	道路運送法第78条2号
運行主体	労働者協同組合のりのり
運送区域	長生町、横見町 ⇄ 目的地
運行の態様	区域運行
運行開始日	令和8年10月1日（予定）
利用対象者	一般旅客（長生町、横見町に住所を置く者）
利用料金	時間制運賃 30分 1,800円（30分ごとに1,800円加算） 待機時間 10分 200円
運転者	6名（普通第一種、大臣認定講習受講）
使用車両	普通車2台、軽自動車1台（自動車保険加入予定）

3 補足事項

運行は、ドライバー対応が可能な日を確保し、乗車予約を募り、一週間に1日もしくは2日程度（月4日～8日）で行う予定です。

特に需要が見込まれる徳島赤十字病院（小松島市）、徳島大学病院（徳島市）行きでは、それぞれ、3,000円と5,000円の割引料金で運行します。

